

2 学年だより

夢の宅配便

2 年学年主任

水野 喜代治

引き取り訓練ご協力ありがとうございました。

雨が降る、肌寒い日でしたが、多くの保護者の方が引き取り訓練に参加してくださいました。ありがとうございます。私は、2年生の昇降口に立って、保護者の方に挨拶したり、引き取りの受付が教室であることを伝えたりしました。13:30に昇降口を開けると、保護者の方がすでに並んでいました。「どうぞ、お入りください。」と私がドアを開けると、「ありがとうございます。お世話になっています。」と保護者の方が挨拶を返して、教室の方に向かっていきました。

「お世話になっています。」と笑顔で挨拶して次々に、保護者の方が校舎内に入っていきます。私は、保護者の方に挨拶をしながら一つのことに気がつきました。それは、先週の金曜日に全校生徒に配付したPTAの名札をほとんどの保護者の方が身に付けて来校しているということです。今回の引き取り訓練に「名札をつけて来校してください。」とお願いをしていなかったのに、1年生から3年生のほとんどの保護者の方が名札をつけていただいていた。保護者の首から下げられた名札を見て、生徒がプリントをしっかりと保護者に渡しているんだなと思いました。中学生になると学校からの配布物を保護者に渡さない生徒も多くなり、保護者の方から「学校の様子がよくわからず困ります。」という声を聞くことがよくありました。しかし、引き取り訓練の保護者のかけているPTAの名札を見て、城山中学校の保護者が学校に協力的なことが理解できました。全校のほとんどの生徒が学校からのプリントを保護者に確実に渡して、それを受け取った保護者の方がしっかりと読んで協力していただいているんだなと思いました。3年生になれば、進路関係のプリントなど保護者が目を通さなければならない配布物も多くなります。昨日の引き取り訓練を見て、学校のプリントが確実に手渡されていることがわかって安心しました。さすが城山中学校だなと思いました。



お母さんと下校する生徒